

第 59 回全国高等学校軟式野球選手権東中国大会 1 回戦（再試合）

2014 年 8 月 3 日 矢掛高校 V S 隠岐水産高校 @浜田市野球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
隠岐水産	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2

雨が降る中、昨日の再試合がプレーボール。矢掛高校の先発は昨日に続き 3 年生の岡本（美星中）。

- 1 回表、矢掛高校の攻撃。先頭的那須（真備東中）が左前打で出塁し、藤井（高屋中）の犠打で先制のチャンスを作る。この日 3 番に入った岡本の大きな左飛は左翼手が追いつき二死。ここで、長谷川（美星中）が適時中前打を放ち 1 点を先制する。
- 1 回裏、隠岐水産高校の攻撃。先頭打者に四球を与え出塁される。犠打と四球で一死一・二塁となる。ここで、相手四番打者の痛烈な打球は 3 塁手：山木（美星中）の正面へ。山木が落ち着いて併殺を奪い無失点で切り抜ける。
- 2 回裏、隠岐水産高校の攻撃。雨の中制球が定まらず連続四球を与える。犠打と暴投で同点に追いつかれるが、その後は落ち着いて締め、勝ち越しは許さない。
- 3 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の/out（矢掛中）が内野安打で出塁。一死二塁となり、藤井が絶妙のバントを決め一・三塁。ここで、岡本がきっちり犠飛を放ち 1 点を勝ち越す。更に、長谷川の死球でチャンスを広げるが、後続が倒れ追加点ならず。矢掛高校は機動力を生かし、1 点を勝ち越す。
- 3 回裏、隠岐水産高校の攻撃。連続四死球でピンチを招く。次打者から三振を奪い一死。しかし、相手四番打者に中前に運ばれる。この打球に悪送球が重なり同点を許す。その後は遊ゴロで切り抜ける。
- 4 回裏、矢掛高校はこの回から 3 年生右腕の難波（玉島北中）がマウンドへあがる。岡本は左翼へ回る。隠岐水産高校の攻撃。変わった難波のテンポの良い投球で三者凡退に抑える。
- 5 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の/outが死球で出塁。那須が送り、続く藤井が二本目のバントヒットと盗塁でチャンスを広げる。しかし、中軸に 1 本が出ず、勝ち越すことができない。
- 6 回表、矢掛高校の攻撃。一死から塩野（真備中）が中前打で出塁。盗塁を決めチャンスメイク。ここで、河合（木之子中）が値千金の左前打を放ち 1 点を勝ち越す。
- 7 回裏、隠岐水産高校の攻撃。二死から失策と盗塁でピンチを迎えるが二ゴロで無失点。
- 8 回表、矢掛高校の攻撃。一死から塩野が四球を選び出塁。続く難波がきっちり犠打を決め、チャンスを作る。ここで、本日タイムリーを放っている河合が打席へ向かうが三振となり無得点。
- 9 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の/outが安打で出塁。ここで強攻策をとるも併殺でチャンスを作ることができない。二死から藤井が粘って 15 球目を慎重に見極め四球を選ぶ。続く岡本も粘りを見せるが、相手投手の 170 球目を空振りの三振。相手投手も気迫を見せる。
- 9 回裏、隠岐水産高校の攻撃。二死を奪うが、失策で同点の走者を出塁させる。闘志を見せ粘る打者から三振を奪いゲームセット。

矢掛高校は 3 対 2 で隠岐水産高校に勝利した。降雨の中、被安打 1 の難波の好リリーフと 3 併殺の内野守備陣が勝利を呼んだ。打線も機動力を織り交ぜ 8 安打で塁上を賑わせた。次戦も全員野球で勝利を呼び込んで欲しい。

新チームの戦績 **30** 勝 **27** 敗 **2** 分